



社会福祉法人

池田博愛会

地域と共に

令和5年1月1日 新年号



明けましておめでとうございます。
私たちは、「卯年生まれです。」
令和の時代も笑顔で楽しく!!

永楽荘

長生園

テイ月

すぎのこ

どんぐり

セルブ箆蔵

デイ星

箆蔵山荘

感染症対策をして撮影しています。

新年あけましておめでとうございます

令和5年1月1日

新生池田博愛会は「人間ひろば」に集う

社会福祉法人 池田博愛会
理事長 中村 忠久

新年あけましておめでとうございます。今年こそコロナに打ち勝ち思い切って羽ばたける年となることを祈ります。今年もよろしく願い申し上げます。

池田博愛会は令和5年3月15日創立60周年を迎えます。

平成25年3月15日に50周年を迎えました。半世紀の歩みを紐解き歳月の積み重ねの偉大さを実感させられます。10年が経過しました。ウクライナ戦争が始まった世界情勢、3年も続いたコロナ感染と気候変動、少子高齢化等国の姿、地方の姿も随分と変わりました。人それぞれの生活に豊かさとゆとりが少なくなり？安らいだ心、ゆとりの心、落ち着いた心を味わうことが出来ているのでしょうか。

輪廻の世界と言われますがコロナ感染、自然（豪雨、地震、台風）の災害がのべつなく発生し生活しづらい環境が多くなってきました。変わりゆく生活を信じ、前に進むことです。

令和5年は、社会福祉法人が70周年を超え、池田博愛会が60周年を迎えます。大きな節目と受け止めています。急速な時代の変化に戸惑いながらも節目は絶好の転機を教えてください。

池田博愛会では新しい組織体制を構築いたしました。時代の流れに沿った組織体制、業務、職員の適材適所の配置に力を注ぎ、次世代を担う方々が躍動し、希望がもてる環境を整え、職員一人一人が当事者意識に芽生え、一体感を醸し出すことを期待しています。

福祉は特に人と人との関係性が主軸であり力を注いでまいりました。人間関係のすばらしさと大変さが身にしみて感じる人間の生き様を学ぶ崇高な世界です。それだけにたくさんの喜びや苦戦に合い心が揺さぶられ、共鳴し、共感し、感動し人と人との関係性のすばらしさを身にしみて受け止めています。

人と人との繋がりに疲れたり苦痛になったりし、心が折れてしまい重荷になっている方々もいます。新しい時代は新しい関係性の中で心が開かれ、心が耕される豊かさとゆとりを育む「ネイチャーウェイ」（自然と人間の共生社会の道程）を理念として「人間ひろば」を開設し、寄り添い、みんなが集う憩いの場、成長する場、新しい縁が深まる場、自らが磨かれる場により夢と希望の持てる心が開かれた生活のエネルギーが育まれる仲間関係の場をみんなで築いてまいりましょう。

新しい時代は大きなエネルギーの発出が求められます。活力あるエネルギーを生み出す強い絆となる場を築き上げましょう。豊かさとゆとりそして楽しい信念をもって出発しましょう。今年も良い年でありますよう、よろしく願い申し上げます。



「広域避難所開設訓練及び福祉避難所連携訓練」

本年度、池田博愛会では「連携・協働」を目標に各施設・事業所で多くの取り組みを行っています。法人防災委員会でも、防災士の育成や、災害・感染症BCPの検証訓練などを行い、防災力強化を目指して参りました。

そこで今年は、地域の皆様を中心に、三好市防災士会、三好市危機管理課と、池田博愛会が連携・協働し事前勉強会を行った後、11月20日に箸蔵小学校体育館で120名の参加のもと、新型コロナウイルス感染症にも配慮した広域避難所の設営、開設訓練を行いました。参加者の殆どが今までテントを張ったことがない方々で、防災士の皆さんの指導を受けながら、体育館内の区画の取り方や、受付場所の設置においても新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所の設営が行えました。

また、避難者の受け入れ訓練では、発熱者や、体の不自由な方の受け入れに加え、昨年開所した地域生活支援拠点「青空」の福祉避難所との、連携訓練も同時に行い、多くの事例の対処方法を学ぶと同時に、課題も発見することが出来ました。

全国各地で発生する地震や豪雨などの自然災害は、いつ襲ってくるか不安は募ります。今後も、新型コロナウイルス感染症への対策に取り組みつつ、来たるべき大規模災害に備えるため、各機関との連携強化に努め、被害を最小限に抑える取り組みを行ってまいりたいと思います。



敬老会

～お元気のつどい～



各施設で長寿のお祝いを行い、
笑顔あふれる会となりました。

三好市養護老人ホーム 敬寿荘



永楽荘デイサービスセンター 月



障がい者支援施設 箸蔵山荘

令和4年 祝お元気のつどい



令和4年 祝お元気のつどい



特別養護老人ホーム 長生園



軽費老人ホーム ケアハウス宝珠



特別養護老人ホーム 永楽荘



永楽荘デイサービスセンター 星



障がい児入所施設
池田学園

「おやつ作り」

ハロウィンを兼ねておやつ作りをしました。丸くて可愛いホットケーキを焼き、生クリームやチョコレートを使ったパフェを作りました。自分達で好きなデコレーションを考え、色とりどりのパフェが出来上がりみんな大喜び。仮装も楽しみ、とても楽しい一日になりました。



児童発達支援センター

すぎのこ 「みんなのつどい」

10月29日(土)、みんなのつどいを開催しました！子どもたちは一生懸命に練習をして本番を迎えました。保護者の方に練習の成果を見てもらい、キラキラ笑顔でいっぱいの子どもたちでした☆



児童発達支援センター

どんぐり 「第8回運動会」

10月29日(土)、約3年ぶりに保護者参加での運動会を開催しました。

かけっこやダンス・親子競技など元気いっぱい取り組み、子どもたちが成長した姿を保護者の方に見ていただきました♪



企業主導型保育事業

あいあい 「運動会」

10月20日(木)、第1回あいあい運動会を開催しました。

子どもたちは緊張しながらも、本番では練習以上に頑張ってくれました。最後にみんなで阿波踊りを踊りました。理事長も参加してくださり、園児・保護者・保育者の気持ちが一つになり、和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができました。



地域交流拠点 箸蔵とことん

「ハロウィンイベント」

10月のハロウィンの日、仮装をして来た方はキッズコーナーの利用料が無料になるイベントを行いました。

箸蔵とことんには仮装をしたお客様が遊びに来ました。

新型コロナウイルスの状況もありますが、今後のイベントにぜひご期待ください。



Happy Halloween



障がい福祉サービス セルプ箸蔵

「新作業室の完成」

10月5日(水)に、新作業室が完成しました。セルプ箸蔵を利用される方が増えてきた為、快適な環境の新作業室で割箸選別作業が出来るようになりました。



改築工事中



作業室改装後

地域生活支援拠点 「青空」

「似顔絵教室」

10月16日(日)「青空」にて似顔絵教室を開催しました。

先生から出されたお題をこなしていくうちに、誰でも簡単な似顔絵を描くことが出来るようになり、楽しい時間を過ごしました。



職員研修

今年度は、主任職員を対象に箸蔵とことんで、接客研修を実施しました。接客や商品の準備などを通し、いつもとは違う視点から「サービス提供」について考えてもらうことや、公益事業に取り組む意味を理解していただく事が目的です。順次、その他の職員に対しても、研修を実施していきたいと思ひます。





NIKKEI 全国 社歌コンテスト

令和5年3月に法人設立60年を迎えるにあたり、日本経済新聞社主催のNIKKEI 全国社歌コンテスト 2023に応募いたしました。残念ながら決勝進出とはなりませんでしたが、利用者の皆様、職員の協力により初めてエントリーすることが出来ました。なお、YouTube賞の決勝はR5/1/27(金)までとなっています。最後まで応援よろしくお願いいたします。

「再生回数1回を1ポイント」「高評価数1回を10ポイント」



動画の再生はこちらからできます。

職員表彰

- 【全国】●第17回全国老人福祉施設協議会表彰「感謝」
●令和4年度全国知的障害者福祉事業功労者表彰
- 【県】●令和4年度徳島県老人福祉施設協議会施設役員 表彰
●第66回徳島県社会福祉大会 名誉大会長表彰
●第66回徳島県社会福祉大会 大会長表彰
●第41回徳島県手をつなぐ育成会 大会長表彰
●徳島県集団給食協議会
- 【市】●第17回三好市社会福祉大会 大会長表彰
●三好地区安全運転管理協議会優良従業表彰
●令和4年度三好地区安全運転管理協議会 表彰
●三好集団給食施設協議会

- 浦 昌子(永楽荘)
西川美由紀(池田学園)
- 西村 和代(永楽荘)
下木 厚子(長生園)
熊井喜美代(デイ星)
矢野 孝文(敬寿荘)
松林真奈美(GHはくあい)
玉木 宏和(池田学園)
福田 俊二(箬蔵山荘)
大西 悦子(在宅介護支援)
石川めぐみ(箬蔵山荘)
萩原 俊子(長生園)
- 古島美智代(永楽荘)
佐藤けい子(長生園)
伊丹 浩美(第一在宅支援)
伊丹はるみ(敬寿荘)
森 由子(就業はくあい)
島尾 栄子(どんぐり)
- 岡 千賀子(本部)
三木 公美(箬蔵山荘)
- 安宅 初代・川人 広美・平井久三代・山田クニエ(永楽荘)
高畑 園江・三好 守(セルブ箬蔵)
橋本 仁美(すぎのこ) 田中 栄子(長生園)
峯本 清美(箬蔵山荘) 田中 和美(箬蔵山荘)
高篠 清文(デイ星) 久保 陽子(第一在宅支援)
野口 正美(どんぐり)
坪井 竹子(長生園) 城川 節子(長生園)

善意の輪

寄付金品

小川生葉・三好市婦人団体連合会・木村 正雄・大西 守・日本生命労働組合

ボランティア

竹内 亮介・黒住教・白地婦人会・阿波踊り(夢風鈴)・三好市三野町消防団「第三分団」・ミュージックケア(大谷 恵子)・生け花(藤原ゆう子・古泉 昭美)・芸術家派遣邦楽演奏会(藤本 玲・貝出 光山・平岡 香織)

令和3年12月1日～令和4年11月30日

お年玉プレゼント

クイズ「ハット君のまちがいさがし」

今回の「博愛ふれあい通信第70号」の①と②ふたつの絵をくらべて、間違っている所は何ヶ所ありますか？

正解者の中から抽選で20名様に
箬蔵とことんの「1500円分の商品券」を
プレゼントいたします。

●応募方法

- ①ハガキに「住所、氏名、答え」を記入して、下記の宛先に送ってください。
- ②利用している施設の応募用紙に「施設名、氏名、答え」を記入して応募箱に入れてください。
- ③箬蔵とことんで応募用紙に「住所、氏名、答え」を記入して応募箱へ入れてください。

※①②③のいずれかの方法で応募をお願いします。

●応募先

〒778-0020 徳島県三好市池田町州津滝端 1271 番地7
社会福祉法人 池田博愛会 法人本部事務局宛

●締め切り日：令和5年1月31日(火)

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

①



②



池田博愛会
ホームページ

池田博愛会
マスコットキャラクター
ハット君

